

様式第 4 号

課題名	糖尿病患者における冠動脈石灰化と関連する項目の検討
承認番号	2024-12 番
研究機関名	横浜市立みなと赤十字病院
研究責任者	所属 内分泌内科 氏名 塚原悠介
研究期間	(西暦) 2024 年 11 月 ～ (西暦) 2026 年 5 月
研究の意義・目的	糖尿病は心血管イベントのリスク因子となることが知られています。動脈壁石灰化は動脈硬化により形成され、冠動脈 CT におけるアガストンスコアが高値であるほど冠動脈イベントの発生率が高いことが知られています。 日常診療において冠動脈 CT を撮影した患者さんの血液検査や尿検査の結果の中からアガストンスコアと関連する因子を調べることで早期に冠動脈石灰化の高リスク群を同定でき、早期介入につなげることを目的とした研究です。
研究の方法 (対象期間含む)	2024 年 3 月 1 日から 2024 年 10 月 31 日までに当院外来で冠動脈 CT を撮影した患者さんの情報をカルテ上で抽出し、血液検査・罹病歴・処方薬などを検討して、冠動脈 CT での石灰化と関連が高い項目を調べます。
試料・情報の利用目的及び 利用方法 (匿名加工する場合や他施設へ提供 される場合はその方法を含む)	対象となる患者さんのカルテから必要な臨床情報を抽出し、この研究に利用します。患者さんのお名前やカルテ番号などは、この研究固有の記号などに置き換えますので、患者さんの個人情報外部に漏れる心配はありません。
利用又は提供する 試料・情報の項目	診療記録(現病歴、既往歴、併存疾患、飲酒歴、服薬歴、身体所見、臨床経過) 臨床検査データ (血液検査、生化学検査、内分泌学的検査、血液ガス) 画像検査・生理学的検査 (頸動脈エコー・血液脈波検査)
試料・情報を 利用する者の範囲	横浜市立みなと赤十字病院 内分泌内科 塚原悠介、太田一樹、南勲、三好泰斗、張景閔
試料・情報の管理における 責任者の氏名又名称 (当院及び提供先)	横浜市立みなと赤十字病院 内分泌内科 塚原悠介
問い合わせ先	当研究に自分の情報を使用してほしくない場合等のお問い合わせ 〒231-8682 神奈川県横浜市中区新山下 3-12-1 横浜市立みなと赤十字病院 所属 内分泌内科 氏名 塚原悠介 TEL:045-628-6100 (代表) / FAX:045-628-6101